

SCAT



2024年12月13日

各位

会社名：**SCAT 株式会社**
代表者： 代表取締役 社長 長島 秀夫
(コード：3974 東証スタンダード市場)
問合せ先： 取締役 執行役員 高橋 栄
(TEL：03-6275-1130)

上場維持基準への適合に向けた計画について

当社は、2024年10月末時点において、東京証券取引所スタンダード市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2024年10月末時点における東京証券取引所スタンダード市場の上場維持基準への適合状況は下表のとおりとなっており、流通株式時価総額について今年度は基準に適合していません。当社は、今回不適合となった流通株式時価総額の基準を充たすために、各種取り組みを進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額	流通株式 比率
適合 状況	2023年10月末時点	4,562	23,783	1,229百万円	45.4%
	2024年10月末時点	2,852	22,303	928百万円	42.6%
上場維持基準		400	2,000	1,000百万円	25.0%
適合状況		適合	適合	不適合	適合
計画期間		—	—	2026年10月	—

2. 上場維持基準への適合に向けた取り組みの基本方針

当社は、株価、及び流通株式時価総額の向上を基本方針とし、2026年10月期までの中期3ヵ年計画における具体的な施策を推進することにより、持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現により上場維持基準への適合を目指してまいります。

3. 上場維持基準に適合していない項目の課題及び取り組み内容

(1) 課題

当社は、2024年10月期における流通株式時価総額が基準に適合しなかった要因は、2024年8月に起きた株価大暴落をきっかけとした株価低迷に加え、主力事業における業界不況、及び大型キャンセルによる業績見通しの変更（下方修正）が影響し、株価を改善できなかったことととらえております。よって、業績を回復・向上させることで株価及び時価総額を向上し維持していくことが重要と考えております。

(2) 取り組み内容

① 主力事業の業績回復

当社の主力事業である美容ICT事業では、販売先である美容業界が、美容スタッフ不足、物価高騰の長期化、及びコロナ融資の返済開始などの不安材料により不透明な状況が続いております。しかし、コロナ禍において加速したユーザーのDX推進は、WEB集客や事務作業のデジタル化、データセキュリティ等が依然重要視されており、企業競争力の拡充及び業務効率化のためのIT投資は今後も増加していくものと見込まれております。これらの状況を踏まえ、2026年10月期までの中期3ヵ年計画における具体的な施策を推進いたします。

特にシステム販売においては、Windows10のサポート終了に伴う入替需要などによる先行した受注及び売上増加を図ってまいります。さらに、他社とのアライアンスを推進し、お客様の経営を支援する新しいコンテンツサービスを提供する課金型ストックビジネスを拡充してまいります。

これらの取り組みによって、業績の回復と再成長を早期に実現してまいります。

② 株主還元

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つであると認識しており、「安定配当を基本とした継続的な株主還元」を行うことを基本方針とし、2024年10月期も4期連続増配を実施しております。

今後も、株主様への安定的かつ継続的な利益還元を実施してまいります。

以 上